

*****2012. 10.19*****

薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

短編（科学のよもやま話）第171号

若年性認知症とアルツハイマー病



漢方の健康堂薬局の店主 長澤昭と申します。
昨年3月11日（金）に発生した東北地方太平洋沖地震により、被災された
皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

発行済みのメルマガは、当店ホームページからご覧頂けます（一部を除く）。



<http://www.kenkodo-igaku.jp/backnumber.html>



*****2012.10.19*****

短編（科学のよもやま話）第171号

若年性認知症とアルツハイマー病

◎認知症は高齢者だけの病気ではない

○認知症は高齢者の病気、そんな誤解をしている方が多いのではないで
しょうか。しかし、実は働き盛りの年代でも認知症になることがあり
ます。それが「若年性認知症」と呼ばれるものです。若年性認知症とは、
18～64歳で発症する認知症の総称です。旧厚生省の研究によれば
患者数は推計27,000～35,000人にも達します。

○年齢の若さからいっても「まさか自分が」もしくは「まさか家族が」という気持ちが働き、つい初期症状を見逃してしまい早期発見、早期治療のチャンスを逃してしまうケースも少なくはありません。

○働き盛りに発症する若年性認知症ですから、一家の家計を支えている方が発症した場合は家族全員の生活に大きな影響を及ぼします。若年性認知症は本人だけではなく家族をも巻き込んでしまうという点で恐ろしい病気といえます。

○若年性認知症の初期症状は、記憶力の低下、理解力や判断力の低下、妄想や幻覚症状、徘徊や攻撃的になるなどの異常行動、昼夜逆転といった症状があります中でも初期症状として現れるのが記憶力の低下や判断力などの低下などは、40代くらいになるとつい年のせいと勘違いしてしまうケースが多いようです。

○若年性認知症とひとくちに言っても、原因には様々なものがあります。その原因によっては、早期治療によって症状を改善することもできます。若年性認知症についての正しい知識を身につけることは、すべての世代の方にとって必要なことではないでしょうか

◎アルツハイマー型若年性認知症

若年性認知症の中で、その3分の2を占めているといわれるのがアルツハイマー型若年性認知症です。若い頃から脳に病変が起きてしまう若年

性の病気です。しかし、高齢化社会となった現在では、高齢者のアルツハイマー病が増えたことで高齢者の病気だと勘違いされています。

初期症状は、物忘れ・古い記憶は保たれますが新しいことを覚えられないといった症状があり、物事に対する意欲や自発性も低下してきます。

以上、今週の内容でした。

発行済みのメルマガは、当店ホームページからご覧頂けます（一部を除く）。

↓ ↓ ↓ ↓

<http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/m-magazine.html>

E-mail: <mailto:kenkodo@oregano.ocn.ne.jp>

—[プロフィール]—
-----[プロフィール]-----

■長澤 昭（ながさわ あきら）1952年 静岡県生まれ
1980年に薬局を創業。
2000年、毎日新聞「アミューズ」に、「漢方薬に詳しい薬局」として、
全国わずか35店のうちの1店として取り上げられる。
2001年、約300の病名・症状別の「病気別漢方選薬システム」を完成させる。
現在は、当店HPにて公開中 <http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/m-magazine.html>

登録／解除の方法

↓ ↓ ↓

<http://kenkodo.web.infoseek.co.jp/melmaga.html>

（E-Magazine からご購入の方はこのメルマガの一番下に解除フォーム有り）

注意・免責事項

◎一般の方向けの内容なので、厳密な医学用語は使用していません。医学的な専門性から考えた場合、妥当でない表現があると思いますが、なるべく

平易な表現を使用するようにしてあります。

◎個別の健康相談を行うものではありません。

◎体の状態は個人によって異なります。現在治療中の方はかかりつけの主治医と相談をしてください。

◎ご自分の責任の範囲でご利用ください。記載内容を利用し生じた結果について、当方では責任がとれませんのでご了承ください。

=====

薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

発行者：漢方の健康堂薬局

発行責任者：長澤昭

<http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/>

E-mail: <mailto:kenkodo@oregano.ocn.ne.jp>

「薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報」の本文は、著作権により保護されています。

ただ、個人的にお友達に転送することは自由です。その場合、このメルマガの一部だけを転送するのではなくて、全文を転送していただけると、うれしいです。よろしければ、お知り合いの知人、友人に教えてあげてくださいね（商用の場合を除く）。

転載の場合はご一報ください。

=====